

令和5年度 秋田県県北地区介護支援専門員協会 第4回ICT活用に関する研修開催報告

開催日：令和6年1月17日（水）13：30～15：00（zoomによる開催）

内容：「タダカヨin秋田 人も時代も仕事もチェンジしていく 変化を感じよう」

～第4回～「BCP&居宅介護支援の業務効率化ツール」

講師：NPO法人タダカヨ様

（ヒロロさん、ヤススさん、izumiさん、さくみんさん、ヒデデンさん、ヒトケアさん）

参加者：18名（県北地区会員17名 県南地区会員1名）

報告：

早くも第4回を迎えました。最初は、講師のヒトケアさんから『平時から有事に備える「BCP」』をテーマにした座学を皮切りに、ブレイクアウトルーム形式で以下についての研修をおこなっていただきました。

※※プログラム～

☆座学 『平時から有事に備える「BCP」』 講師：ヒトケア様

☆ブレイクアウトルーム

- 1 『すぐできる！3連ハザードマップツールの使い方と配布』 講師：ヤスス様
- 2 『BCP対策！住所録からGoogleマップを作成しよう』 講師：ヒロロ様
- 3 『どこまで使える！生成AIを使ったケアプラン』 講師：ヒデデン様
- 4 『在宅勤務の必須ツール！クラウドストレージの活用方法』 講師：ヒトケア様

令和6年に入り石川県能登地方を震源とする地震がありました。その後も連日にわたり被害状況等についての報道を見ている中で、今回のBCP対策についての講義は、改めて平時からのBCP対策と有事の効率的な情報収集、要支援者や利用者等への適時の支援の必要性、判断についての重要性を学びました。

また、2024年度から介護障害福祉事業において義務化されるBCP業務継続計画の策定準備とともに「場所にとらわれず居宅介護支援が継続的におこなえる」体制作りについても、学ぶことができました。

このほか、生成AIを使ったケアプランやクラウドストレージの活用による、日常業務の効率化に役立つ内容等豊富なコンテンツで多くの学びを得ることができました。

今年度の開催は残すところあと1回。3月13日（水）13：30～15：00が最終回となります。

次回は、「サービス担当者会議の効率化」を学ぶ予定となっています。

年度末のお忙しい時期とはなりますが、皆様のご参加お待ちしております。

※ICT活用研修の受講証明書（終了証）の発行について（再掲）

通常、研修会1回（受講時間90分以上のもの）に対して受講証明書が発行されますが、当該研修は1回あたりの受講時間が90分を満たしていません。また、内容としてはケアマネジャーの資質向上の一部分としての働きかけとなるものになります。これらの事由により、受講証明書の発行要件について、当協会理事会において協議した結果、「3回以上（5回開催のうち半数以上）受講した場合に発行（1通のみ）」と決定いたしました。どうぞご理解のほどお願いいたします。

研修の様子（スナップショット）

